

第 8 回教育研究審議会

議事概要

開催日:平成 30 年 7 月 18 日 (水)

場 所:本部棟 3 階大会議室

出席者: 福田誠治学長、阿毛久芳副学長、新保祐司副学長、谷内治彦事務局長、酒井利光理事、西尾理学長補佐、平野耕一学長補佐、樋口雄人学長補佐、寺川宏之学校教育学科長、高田研地域社会学科長、加藤敦子国文学科長、竹島達也大学院研究科委員長、野中潤図書館長(兼)情報センター長、田中昌弥教職支援センター長、竹下勝雄地域交流研究センター長、大辻千恵子国際交流センター長、豊嶋朗子語学教育センター長、市原学入学センター長、矢嶋亘総務課長、小宮文彦経営企画課長、澄川宏学生課長

欠席者: 中地幸英文学科長、山本芳美比較文化学科長、加藤めぐみ学長補佐

■挨拶

福田誠治学長よりあいさつ

議 事

- (1) 非常勤講師採用候補者の提案について (学校教育学科)
○担当から資料 1 に基づき説明。提案通り承認。
- (2) 教員選考委員会について
○担当から資料 2 に基づき説明。提案通り承認。
・教職支援センター「教育実習指導」特任 B の選考委員会につき、高田研教授は重なるため、野中潤教授へ変更する。
- (3) 平成 31 年度開講科目について
○担当から資料 3 に基づき説明。継続審議。
・スタディーツアーの持ちコマの中に正規の授業を入れ正規の授業が減るのでは困る。
・比較文化学科→院生がいない時には開講しない。同時開講は出来ない。差し戻し。
それ以外は了承。
- (4) 共通専門科目 (情報) の科目改定について (継続審議)
○担当から資料 4 について説明。継続審議。
・情報センター会議で各学科へ戻し、やり取りし進める。
- (5) 非常勤講師の授業担当科目取消について
○担当から資料 5 に基づき説明。提案通り承認。
・小野田先生は体調が悪く、折戸先生はお亡くなりになったため。
- (6) 定款の変更に伴う大学規程等の改正について
○担当から資料 6 に基づき説明。提案通り承認。

(7) 客員教授等称号付与に関する規程について

○担当から資料7に基づき説明。提案通り承認。

(8) 都留文科大学教務委員会規則(案)について

○担当から資料8に基づき説明。提案通り承認。

(9) 都留文科大学ジェンダー研究プログラム運営委員会規則(案)について

○担当から資料9に基づき説明。継続審議。

- ・第6条(1)基礎的な指導法の文言を変更してほしい。また(1)～(3)の順を(3)→(1)→(2)へ変更した方がよいのではないか。
→順番は提案のとおり。文言は適した表現に検討する。

(10) 大学基準協会への報告について

○担当から資料10に基づき説明。提案通り承認。

(11) 交換留学について

○担当から資料11に基づき説明。継続審議。

- ・2019から2020はカリフォルニア大学では募集しないとってきた。各学科としてどう考えるか。本学のどこを変えることを考えればいいのか。
- ・国際交流センターと英文学科で考えて欲しい。

(12) 大学院文学研究科入学金免除(本学卒業生対象)の要望

○担当から資料12に基づき説明。教育研究審議会では提案通り承認。

- ・金額や免除については経営審議会、理事会で決定する事項。

3 報 告

(1) オープンキャンパス実績報告

○担当より資料13に基づき報告。

(2) 教員採用試験大学推薦出願状況

○担当より資料14に基づき報告。

- ・推薦枠があるが、応募者が少ない0である。深刻な問題である。

4 その他

(1) 平成30年8月教育研究審議会開催日

○平成30年8月22日午後1時30分より開催する。

5 閉 会

以上